

井村音楽監督の指導日で指導箇所を細かく記載しています。

必ず内容を確認し、音源等を活用して復習した上で、次回の練習に参加してください。

○10月11日練習報告

前半 前曲

(松下先生の練習報告)

冒頭井村先生より

オペラや第九と違いミュージカルはコトバをしっかり発語するようご指示がありました。

井村先生の歌唱で冒頭より最後まで通しました。

11,13,15,17,24 小節の休符時に合唱団が「えい、やー、おー」等のセリフでのリアクションを取るように、24 小節はかなり長めでソリスト(西元先生)からの静止があるまで長いセリフを言うようご指示がありました。

16 小節、たたかうの「た」、19 小節ドラムの「ド」、ひびきの「ひ」、

20 小節あらたにの「あ」、しっかりあてるように。

18-19,22-23 小節女声のお休み部分も歌うように。

23 小節そうさの「そ」希望をもって。

25-26,27-28 小節の cresc.→dim.力こぶを突き出す、おろすように。

30 小節フランス後、女声セリフ

33 小節「あのドラム」しっかり

37 小節「きた」しっかり marc 気味に

38 小節「が」、二分音符(2拍)→付点二分音符(3拍のばす)

40-41 小節ソプラノ、ミ音からソの音に向かってクレッシェンド

41 小節 あ し た それぞれ長め

42 小節プレスをとってから はー

ソリストの部分の歌詞を予め読んでくるよう、

全体的に1音1音をしっかり発語するようご指示がありました。

(鈴木先生の練習報告)

28 小節「しかばね」の「し」をはっきりと力強く

32 小節～の「こどうが」の「が」は短く切って、次の「あのドラムと」をしっかり歌うように

39 小節～は未来に託すという希望を持って、明るく。頑張りすぎない。

女声、ソプラノの方特にですが、Cの部分を地声で頑張って歌って、次の第九が裏声で高いところまで歌えるかとても心配です。
かっこいい曲で、力強く歌いたいところではありますが、メインの第九に響かないように、昨日第九が歌いにくいな、と思われた方は喉に負担をかけないよう、内緒話のように子音だけ頑張る、あるいはロパクということも考えていただいたほうがいいかと思います。

後半 第九

(松下先生の練習報告)

冒頭より一通り通してから。Dより細かくご指導いただきました。

262小節 Bruder に向かって (ベクトル)

264小節 語尾の t

281-282小節 どこにピークがあるか

284小節 バス Ja 逃げない (音が痩せないように)

289小節 sf

321小節 スキマを開けるようにする (ここに限らず二分音符に・がついている音符)

324小節 アルト steht-輝かしく

326小節 ソプラノ 負けずに輝かしく

411小節 テノール及びセカンド Lau だけでなく fet も響きをもって

419小節 テノール wie ein オクターブの下の音の響きしっかり

男声コーラスの freudig の fr しっかり

M 音符を置いていくように歌わず、払うように歌う

566小節 alle の a 母音を明るく歌う

560小節 Bruder ベクトル

601小節 ganzen の ga の入り、指揮を見て

606-607小節 アルト ソプラノ 324-326小節のように輝かしく

631小節 Ihr イ と エの中間音で

楽譜の強弱の再確認を

634,639小節 指揮見て

647小節長く伸ばしすぎない

(鈴木先生の練習報告)

全体的に、口の中を広げていい響き、豊かな声で歌うようにしましょう。

ü の発音 → 「ウ」が強くなるように、「イ」を強く

語尾の -er の 「r」をしっかり巻いて

603 小節～ その前の男声のみの部分とは違って、動き出した流れに乗って
604 小節目の「schlun」に向けて「Seid umschlungen」を歌う（ベクトル）
同様に 606 小節目「o」に向けて「Millionen!」を歌う
631 小節 「stürzt」「st」に入るタイミング&強くならないように
632 小節「nieder」もカンマを入れて（隙間をあけて）
633 小節「Millionen」は「- lionen」から指揮を見てタイミングを合わせて
634 小節「Millionen」の「onen」はフォルテで、カンマも入れて（隙間をあける）

いい声で歌うためには、まず、姿勢が大切です。

立ったほうが声が出る場合は遠慮せず、立って歌いましょう。

座って歌う場合も、歌う姿勢は保ったままで、腰を立てて歌うようにしてください。

○10月25日練習予定

練習では二重フーガ（654小節～）からご準備ください。

団員さんにおかれましては、18日お休み、25日井村先生のご指導日となりますので復習、予習をお願いいたします。

【持ち物】前曲の楽譜、第九の楽譜、筆記用具、録音機器（必要な場合）、水分補給用の飲み物

<注意>①練習時にアラーム音・着信音で練習が中断する事態が度々生じています。

携帯電話等は電源を切るか、機内モード、マナーモードにするなどしてください。

<注意>②練習に遅れて参加する場合は、練習の妨げにならないよう気を付けて会場に入ってください